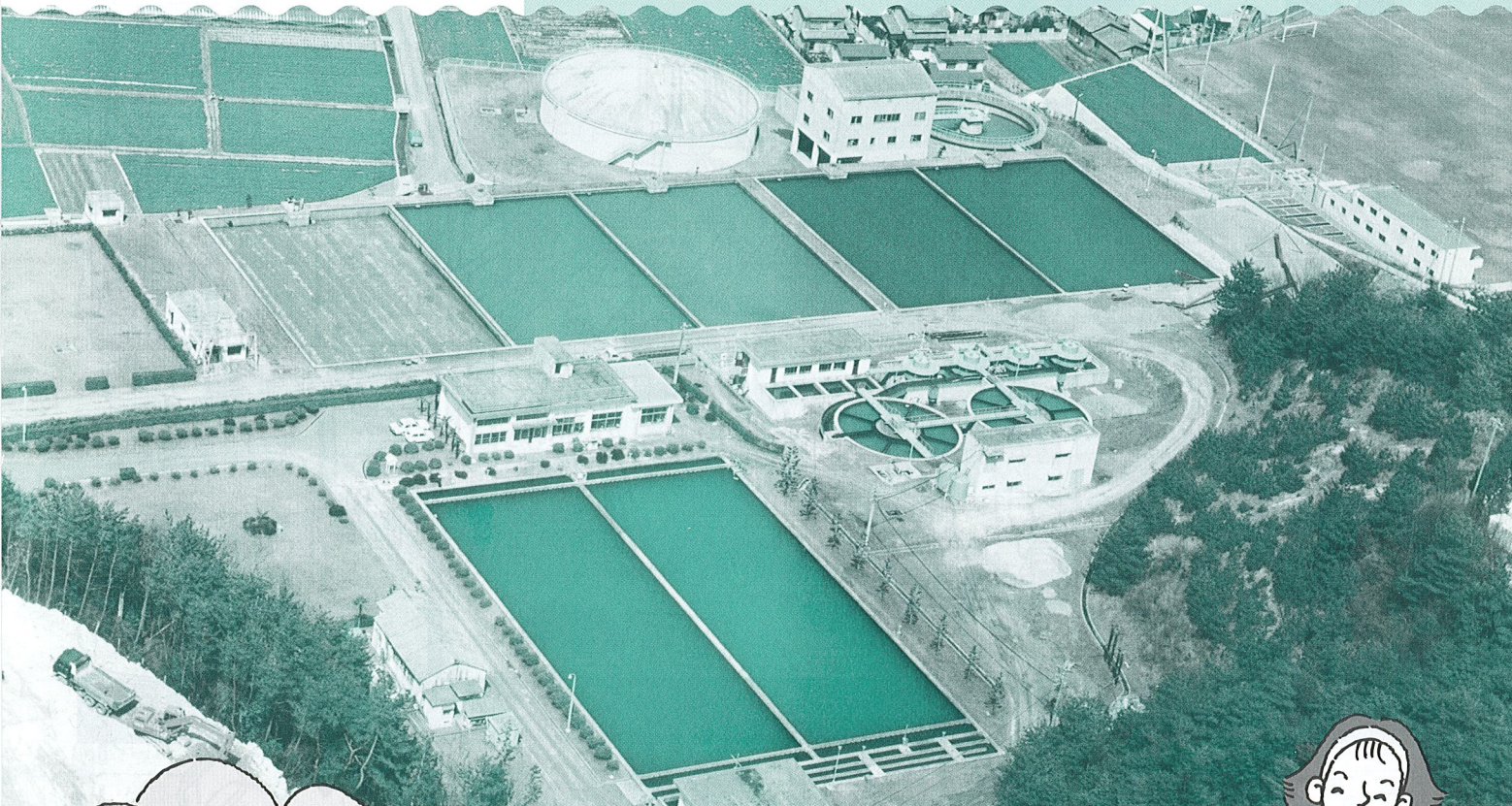




いのちの水 大切に
～ 節水型社会を目指して～

みんなの水

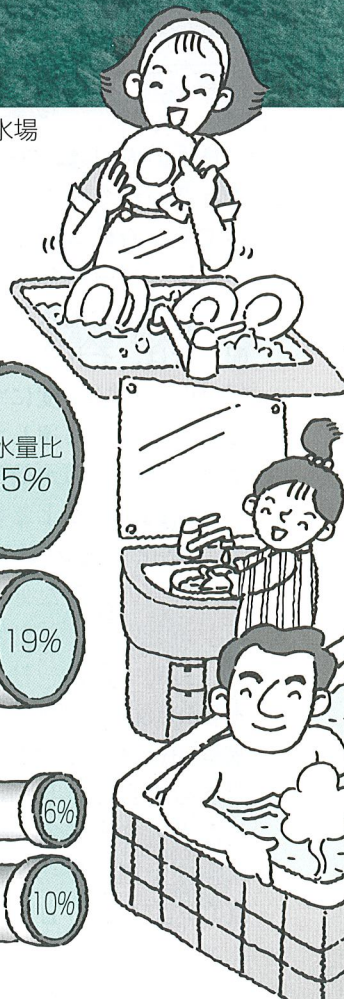
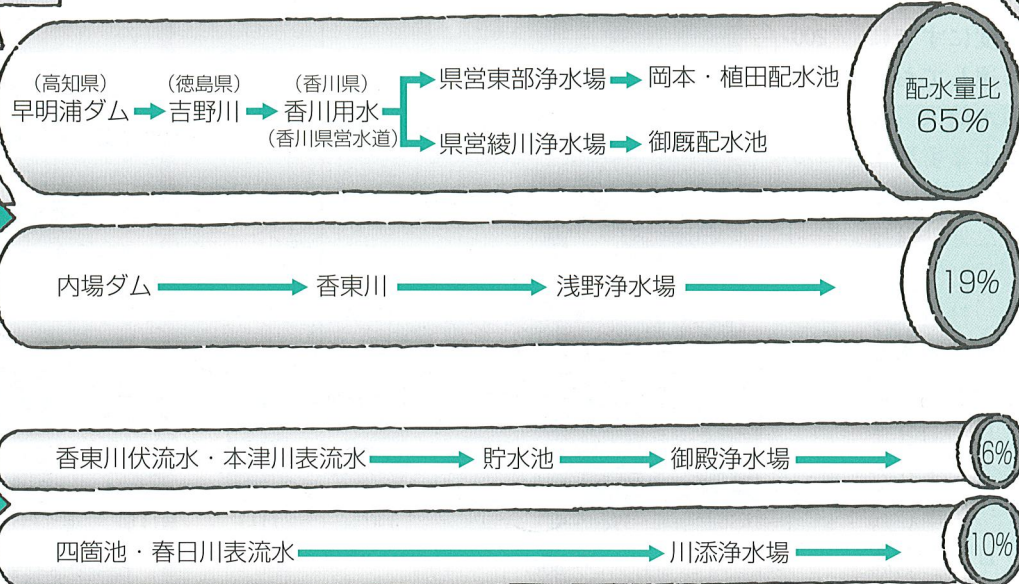
第2号



浅野浄水場

水はどこから

高松の水は、香川県営水道と3つの浄水場から
市民の皆様には送られています。



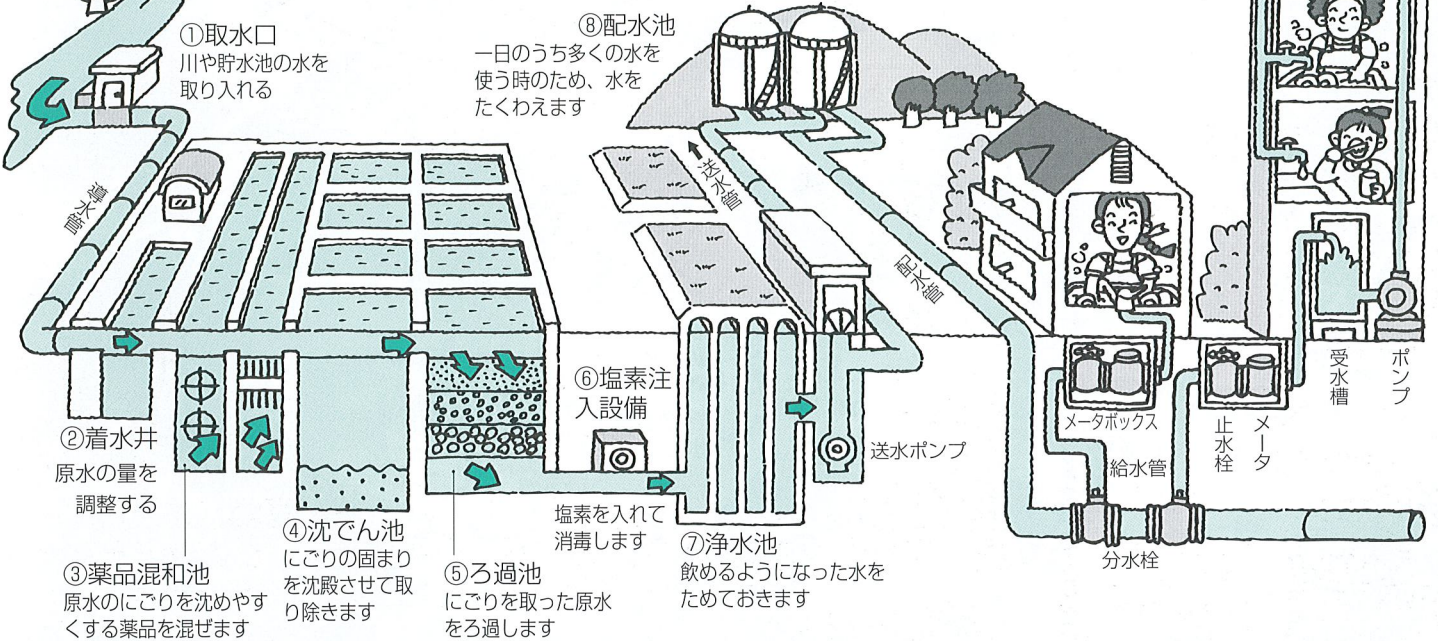
水源からじゃ口まで

水はつくられる



水道水は、浄水場という“水の製造工場”できれいにして送られています。遠くの川やため池に水源を求め、ダムを造り、導水管等を通して運ばれてくる水から濁りやゴミを取り除き、殺菌をして、私たちが安心して使えるきれいな水にして、家庭や学校、工場などに送り届けています。

水道水は、水源地域や水利関係者の人達の協力で、いろいろな施設でたくさんのお金や人手をかけてつくられています。



高松市の水需要予測

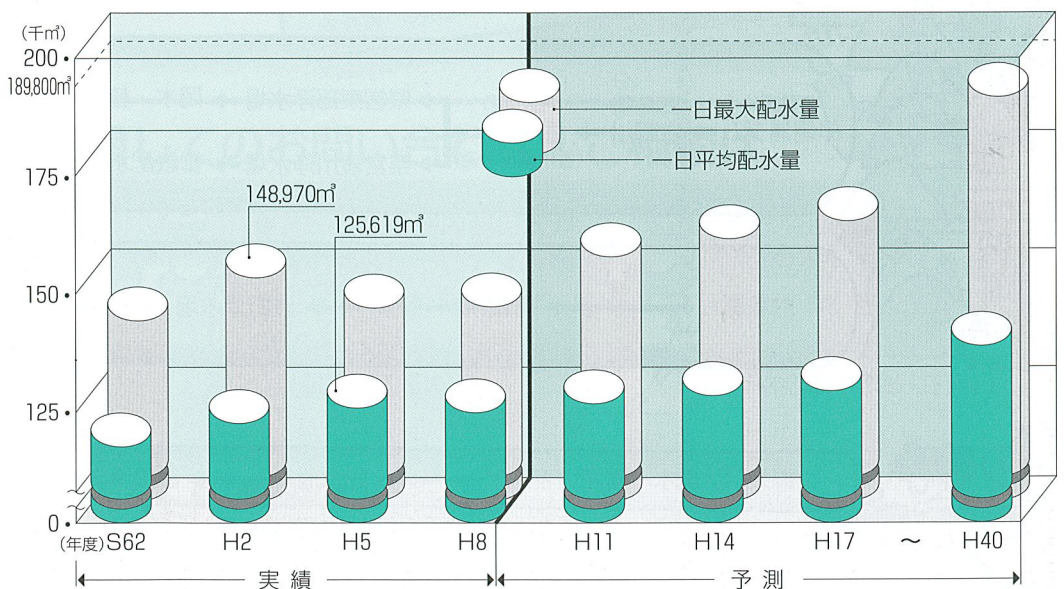
拡張の時代から維持管理時代へ

日本の人口は、2007年（平成19年）をピークに減少すると言われております。高松市の給水人口や給水量についても、行政人口とほぼ同様に緩やかに増加しながら、一足早くピークを迎えると思われまます。

一日の最大配水量と平均配水量は、それぞれ、平成2年度、平成5年度にすでにピークレベルに達しております。今後、節水効果、少子・高齢化等による需要構造の変化などの影響により、需要の大きな伸びは望めないと考えられます。

水道局では、一日最大配水量189,800 m^3 （県営水道受水量101,800 m^3 を含む）の施設能力を目標としておりましたが、今回策定しました水需要予測（3～5年毎に見直し）では、一日最大配水

量が目標値に到達するのは、平成40年度以降となり、計画を見直す必要があります。今後は、渇水対策等に必要なた自己水増量のための施設整備や施設更新等を主体とする維持管理時代に入ると推定されます。



水道水もおいしいヤン

水道水の料金は市販のペットボトルのミネラルウォーターの約660分の1ですが、ミネラル成分はペットボトルと同じ程度含まれています。味についても次のようにすれば、おいしく飲めるようになります。

*沸騰する



沸騰してから、ふたをとって、2~3分間煮沸する。

*そのまま置いておく(放冷)



汲み置きでも、一晩たてば、カルキ臭は消えます。

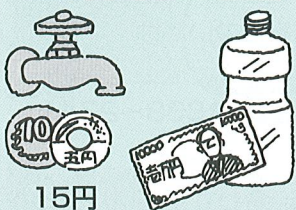
*冷やす



容器に移し替え、冷蔵庫(10度~15度)で冷やす。



料金比較(100ℓで)



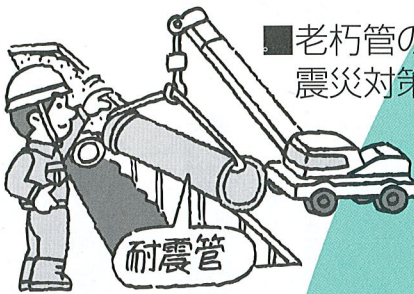
(H8年度供給単価
2ℓのペットボトルを200円として)

現在、高松市の水道普及率は98%を超えており、拡張期から維持管理期を迎えており、老朽施設の更新や渇水等災害に強いまちづくりなど、料金の増収に結びつかない多額の投資が必要であり、たいへん厳しい財政状況となっています。



現行の水道料金が、昭和60年11月に改定されて以来、給水収益の伸び等により、安定経営が維持されてきましたが、平成7年度においては10年ぶりに赤字決算となり、平成8年度においても、2年連続の赤字決算になっています。

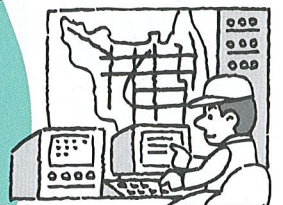
水道財政大ピンチ!



■老朽管の布施替え
震災対策



■水源対策



■配水コントロールシステムの更新
(昭和56年設置)

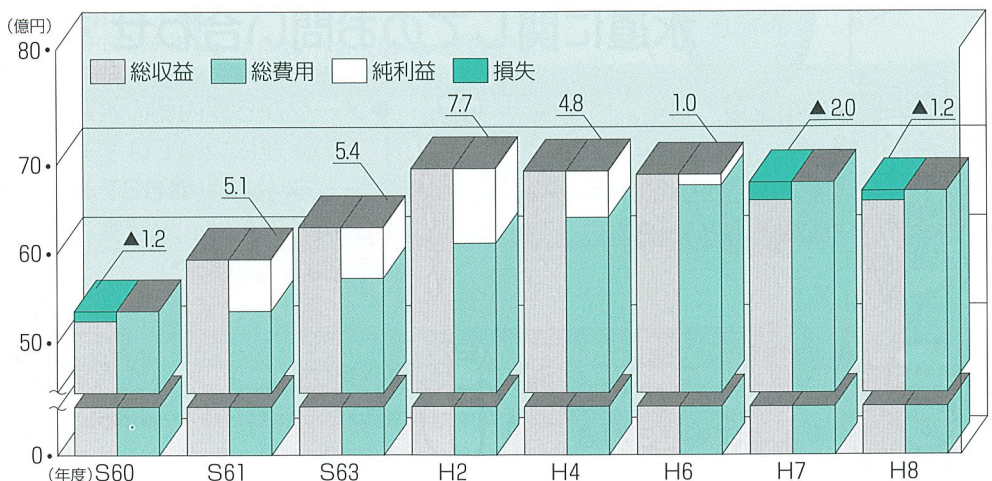


こうしたことから、水道事業全般にわたるコストの徹底した削減や経営の効率化を図り、中長期的な財政収支計画を策定する中で、料金体系の見直しや、適正な原価を基本とした料金の検討を行い、経営の健全化と新時代に即した水道事業の構築に努めていきたいと考えています。



■浄水場の更新・整備
(御殿浄水場 大正10年建設)
(浅野浄水場 昭和34年 //
川添浄水場 昭和42年 //)

●総収益と総費用の推移



水道管

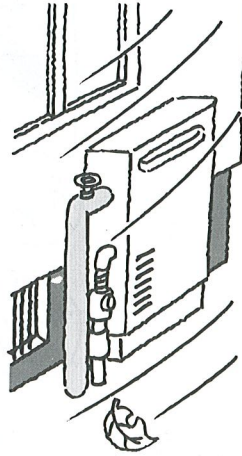
にも

冬じたく

冬は気温がマイナス4度以下になりますと、防寒の不完全な水道管は凍ったり、破裂することがあります。寒さが厳しくなる前に、水道管にも防寒の準備を！

凍結しやすいところ

- 水道管が露出しているところ
- 風当たりが強く、日陰にある水道管
- 水道管が北向きにあるところ
- 屋外にあるところ



凍結を防ぐには

● 水道管

布、保温材等で巻き、その上から濡れないようにビニールテープなどで巻いてください。

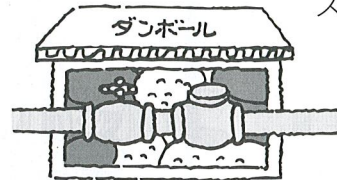


布、毛布

保温材
(発泡スチロール
やウレタン)

● メータボックス

古い毛布や布切れ、発泡スチロールの砕いたものをビニール袋に入れて、メータボックス内に入れて保温してください。



凍って水が出ないとき

タオル等を巻いて、その上からゆっくりとぬるま湯をかけてときます。直接、熱湯をかけると、水道管が破裂する恐れがあります。



管が破裂したら

元栓（止水栓、バルブ）をしめて、破裂したところに、布、テープをしっかきり巻きつけて、最寄りの公認業者もしくは水道サービス公社へ修理依頼をしてください。

川や海にやさしい 合併処理浄化槽の 設置を



合併処理浄化槽は、し尿だけを処理する単独処理浄化槽に比べ、生活雑排水も処理するため、放流される汚濁量が8分の1になります。

市では、主に下水道事業計画区域以外の人に合併処理浄化槽設置の補助を行っています。

この制度を利用して、河川の水質浄化にご協力をお願いします。

●お問い合わせ／環境保全課 ☎839-2393

募集

広くお客様の声をお聞かせいただくために「水道事業協力員」を公募します。

●募集対象
市内で水道を使用している、18歳以上の方

●募集人員
20人

●任期
1年間（H10.4.1～H11.3.31）

●内容
水道に関するご意見・ご提案、見学会等への出席など

●応募方法
はがきに住所、氏名、年齢、職業、電話番号、「水道について感じていること」（応募動機）を書いて1月31日までに郵送ください。（FAXでもけっこうです。）

●応募先

〒760
高松市番町一丁目10番14号
高松市水道局総務課まで
TEL 839-2711
FAX 839-2710



水道に関してのお問い合わせ・ご相談は



◆使用水量、料金、口座振替や、使用申込み、中止、名義変更については
営業課 ☎839-2731



◆メータから屋内側の水漏れ等の修理については水道サービス公社（☎867-6564）または、公認業者（詳細は営業課まで）



◆赤水、断水や、メータから道路側、または道路上の漏水については

工務課 ☎839-2741



◆水道の給水工事については
営業課 ☎839-2718



◆水質については
水質試験係 ☎847-4869

◆どこに問い合わせようかわからないとき
営業課 ☎839-2731